

自分を信じ、日々成長したい

徳島文理小学校 四年 鳥羽 乃生

私の将来の夢は、高校教師になる事です。その中でも、古典を教えたいと思っています。きっかけは、百人一首を使った競技かるたです。私は、小学三年生から、競技かるたを始めました。はじめは、札を暗記し素早く札を取る事が楽しかったのですが、続けていくうちに、和歌の意味や歌人達、その時代背景について知りたくなりました。そこで、百人一首をはじめ色々な古典の本を読み、古典の面白さに夢中になりました。飛鳥時代から鎌倉初期まで、ほぼ年代順に並んだ百人一首。現代から千年以上も前のものが歌いつがれている事を知り感動しました。今まで残ってきたこの文化を、この先もずっと残していきたい。そのために、もっと古典について学び、教師となり、その面白さを次世代の子ども達に伝えていけたらいいなと思います。

そこで、私は高校教師の仕事について調べてみました。す

ると、高校教師はその教材の本当の面白さを伝える「学問のプロ」としても工夫が求められると書いてありました。私は、まだ小学生ですが、先生が教科書にのっていない事も教えてくれた時、その科目にどんなきょう味がわき、好きになった経験があります。そして、高校教師になるには、自分自身がその分野について深く理解する必要がある事が分かりました。また、学校行事や部活動の指導も重要です。学校の色々な行事にも、今まで以上に一生けん命取り組みたいと思います。学生時代は、競技かるた部での活動を仲間といっしょにがんばり、その経験を伝えたいです。

夢を叶えるために私が今出来る事は、目の前の勉強をしっかりとやる事、古典や歴史の本をたくさん読み知識を増やす事だと気付きました。夢を夢で終わらせないために、自分の可能性をあきらめず、自分を信じて、日々成長していきたいです。

鳥羽乃生のライフプラン

将来なにになりたいか？ 高校の古典の先生
その理由：古典の面白さを次世代の子ども達に伝えていきたいから。

夢をかなえるまでのスケジュール

西暦(年)	年齢(学年)	夢をかなえるために努力すること	努力するために、なににお金がかかりそうか
2022年	10(小4)	学校の勉強や阿波かるた会での活動をかみ張る。じやんを続ける。	授業料、習事代
2023年	11(小5)	古典の本を中心に歴史や伝記の本をたくさん読む。かるたC級2段に昇段。	
2024年	12(小6)	中学入試に向けて勉強。かるたB級3段に昇段。	受験料
2025年	13(中1)	中学校入学。百人一首かるた部に入部。競技かるた中学選手権大会個人戦優勝。	入学金、入学準備費、授業料、習事代
2026年	14(中2)	古典の原書を読む。かるたにきょう札を持ってくれる人と増やす。	
2027年	15(中3)	高校入試に向けて勉強。競技かるた中学選手権個人戦優勝。	受験料
2028年	16(高1)	高校入学。引き続き百人一首かるた部でかみ張る。競技かるた高校選手権近江神宮団体戦出場。	入学金、入学準備費、授業料、習事代
2029年	17(高2)	かるたA級4段に昇段。競技かるた高校選手権近江神宮団体戦ベスト4。	
2030年	18(高3)	大学入試に向けて勉強。競技かるた高校選手権近江神宮団体戦優勝。	受験料
2031年	19(大1)	京都大学文学部に入学。古典を深く学ぶ。競技かるた部に入部。	入学金、入学準備費、授業料、生活費
2032年	20(大2)	かるたA系及5段昇段。全国大学かるた選手権団体戦優勝。	
2033年	21(大3)	教員採用試験に向けて勉強開始。全国大学かるた選手権個人戦優勝。かるた大会出場。	
2034年	22(大4)	教育実習を受ける。教員採用試験に合格。	
2035年	23	高校の古典の先生になる。競技かるた部の顧問になる。	生活費
2036年	24	学級担任になる。	
2037年	25	競技かるた高校選手権団体戦優勝にちかひく。かるたクイーン戦優勝。	
2042年	30	古典文学と百人一首の面白さを子ども達に伝える。	

※最後の行は、荷歳の時にどうなっていたいか、自分で好きな年を入れてみましょう！